

活動との出会い。人との出会い。社会への参画。明日への希望。

市民活動 の醍醐味

神奈川県内にある事業所は 34 万(H21 経済センサス)。対して NPO 法人数約 2,700(神奈川県 2011 年 11 月時点)。およそ 0.79%とそこに関わる人は圧倒的に少数です。

そんな少数派の「市民活動」は、環境保護、社会教育、まちづくり、青少年育成、子育て支援、海外支援、災害援助など、多岐にわたります。ときにその専門的な活動は、緊急課題などに対して、いち早く取り組むことができる場合もあります。

活動しているのは決して特別な人たちではありません。その目的に共感し、活動を共にする中で芽生える信頼。活動を通じた様々な人たちとの出会い。物事の見方、考え方が異なる人たちと、同じ方向に向かうためのコミュニケーション。悩みもあれば、それを乗り越えた時の達成感もあります。今日よりも明日が、少しでも良い社会をと願う気持ちで、つどう爽快感。

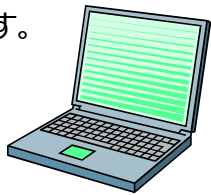
一言では言い表すことの出来ない「何か」を見つけてみませんか。きっとあなたの心を奮い立たせる「何か」が待っているでしょう。



イベント・講座

初めてのパソコン

シニアの方、身体に障がいのあるかた、自治会やボランティア活動をしている方向けのパソコン初心者講座です。インターネット検索、Eメールの送受信など。6回講座。Windows7 オフィス2010 で実施します。



■日時：

3月コース 2,6,9,16,21,23

4月コース 4,11,13,17,20,24

各回 9:30～12:30

■会場：保土ケ谷区福祉保健活動拠点 団体交流室

■募集：各コース9～12名(応募多数抽選)

■参加費：3,000円(テキスト含)

■締切：2/15(水)必着

■申込：往復ハガキで。住所、氏名、電話、所属団体名、障がいのある方はその内容、希望するコース、持っているPCの種類とOSの種類を記入。〒240-0001 保土ケ谷区川辺町5-11 かるがも3F 保土ケ谷区福祉保健活動拠点内メールボックス NO.19 ほどがやパソボラ 青山宛

■主催：ほどがやパソボラ

用した地域の防災力アップ整備(西区)、バス停前のゴミだらけの斜面を花いっぱいにした「舞岡バス停前」(戸塚区) ほか。

■日時：2/18(土) 9:00～16:00

(集合)横浜市市民活動支援センター

■募集：先着30名

■参加費：無料

■申込：E-mail または FAX で。氏名、住所、TEL、FAX、E-mail アドレス、所属、年齢、職業を記入し、NPO 法人アクションポート横浜 ヨコハマ市民まち普請事業係まで。

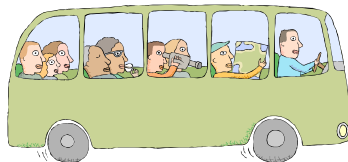
✉

info@actionport-yokohama.org

FAX 045-662-4395

■問合せ：横浜市都市整備局地域まちづくり課 TEL 045-671-2679

■主催：横浜市、NPO 法人アクションポート横浜、NPO 法人市民セクターよこはま



ほどがや発見ウォーク

第11回「梅をもとめて公園めぐり」約5.9km

■日時：2/26(日) 相鉄線星川駅南口改札付近集合。受付8:30開始、出発9時。12時頃児童遊園地前バス停で解散。

第12回「鎌倉古道と緑豊かな公園、名刹の桜を訪ねる」約7.4km

■日時：3/25(日)相鉄線星川駅北口改札付近集合。受付8:30開始、出発9時。12時頃相鉄線和田町駅で解散。

(各回共通)

■募集：80名(先着順)

■参加費：300円

■申込：普通はがき、FAXで。氏名、住所、電話番号を明記。

■宛先：240-0045 保土ケ谷区川島町1299 小島方「発見ウォーク●月」

係 FAX 045-373-5293

■締切：各回開催日の4日前必着

■主催：ほどがやガイドボランティアの会

■URL：

http://blog.goo.ne.jp/hodogaya_gaido2010

横浜いのちの電話 春の映画会 「大鹿村騒動記」

300年の歴史を持つ村歌舞伎の伝統を守ってきた長野県大鹿村。その花形役者を演じた今は亡き原田芳夫が「どうしてもやっておきたかった」という珠玉の人間ドラマ、おとなの喜劇。24時間人々の悩みや不安を聴く活動をしている横浜いのちの電話。その活動を支えるための映画会です。

■日時：3月9日(金)

昼の部14:30～ 夜の部18:30～

■会場：横浜関内ホール(大)

■チケット：1,000円(全席自由)

■問合せ：チケットの申込み、問い合わせは事務局まで

TEL 045-333-6163(月～金9:00～17:00) FAX 045-332-5683(2/24迄24時間受付)

■主催：

社会福祉法人横浜いのちの電話

リフレッシュコンサート

第1回「大人と子どものための読み聞かせの会」朗読：中井貴恵さん(女優・エッセイスト)

■日時：3/22(木)11:00～12:00
(開場10:30)

■入場料：無料全席自由

第2回「みんなで音楽を楽しもう」和太鼓(横浜国大民謡研究会)・ハンドベルの演奏

■日時：3/22(木)14:00～15:30
(開場13:30)

ヨコハマ市民まち普請 現場体感バスツアー

ヨコハマ市民まち普請事業の助成を受けて整備された「まちづくりの現場」を巡り、実際に整備に携わった方々から現場で話をお聞きます。

「西戸部地域」の雨水・湧水を利

■入場料:1席200円(3歳以上からチケットをお求めください)

第3回「みんなで音楽を楽しもう」
アロハ☆チャット、パピチャット、
横浜マザーズオーケストラ演奏

■日時:3/24(土)15:30~17:30
(15時開場)

■入場料:1席200円(3歳以上から
チケットをお求めください)
(各回とも)

■会場:保土ヶ谷公会堂(相鉄線星
川駅徒歩3分)

■チケット販売:保土ヶ谷区役所B1
売店、またはチャット事務局(電話
090-5582-6495)へご連絡。

■問合せ:チャット事務局

☎090-5582-649

✉chat_hodogaya@yahoo.co.jp

■主催:保土ヶ谷区子育て支援団体
チャット

ほ도가や☆元気村 どろんこ教室

五感で触れる、保土ヶ谷産を味
わう、夏休みの自由研究に。新し
いお友達と一緒に、西谷駅の近く
の田んぼで田植え・稲刈り・野菜
の収穫を体験しませんか?



■日程:年12回程度 9:30~
12:00頃(毎月1回、原則土曜日
に実施予定)

■場所:ほ도가や☆元気村(保土ヶ
谷区川島町1098)、西谷会館など。

■募集:保土ヶ谷区在住・在学の小
学3年~中学3年(H24年4月現
在)50名(応募多数抽選)

■参加費:2,000円(全回分、保険代、
参加費込、収穫した野菜の試食・お
土産付)

■申込:3/15必着。はがき、FAX、
E-mailで。〒、住所、氏名(ふりが
な)、学年、電話、応募動機を記入し
て〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町

2-9 保土ヶ谷区役所 青少年・文
化・スポーツ係「元気村☆どろんこ
教室」あて郵送。

FAX 045-332-7409

✉

ho-genkimura@city.yokohama.jp

■問合せ:保土ヶ谷区役所 青少
年・文化・スポーツ係

☎045-334-6308

■主催:ほ도가や☆元気村実行委員
会、保土ヶ谷区役所

■URL:

<http://www.genki-mura.jp/>

皆さんの情報を 掲載しませんか?

情報紙 Ours は、皆様の団体のイ
ベント情報、会員募集を掲載するこ
とが出来ます。詳しくはアワーズま
でお問い合わせください。

TEL 045-334-6306

FAX 045-339-5120

団体カスルアップ講座 あの人に届く「広報」

NPO や地域活動の、効果的な
広報活動を考えます。対象者に届
かせるにはどんな点に注意した
らよいのか? ゲストスピーカー
NPO 法人シャーロックホームズ
事務局長 東恵子さん。

■日時:3/2(金)AM10:00~12:00

■会場:アワーズ

■募集:20人(応募多数抽選)

■参加費:無料

■申込:ハガキ、電話、FAX、E-mail
でアワーズへ。2/24 必着。講座名、
活動団体名、住所、氏名、☎、FAX
をご記入下さい。

■問合せ:アワーズ

〒240-0006 保土ヶ谷区星川1-2-1

☎045-334-6306

Fax 045-339-5120

✉ours@xe.catv-yokohama.ne.jp

■主催:ほ도가や市民活動センター
協働運営会議、アワーズ

平成24年度

「保土ヶ谷区地域・まちづくり活動補助金」の申請受付

■対象活動:24年4月~25年3月に行われ、将来自立が見込まれ
る次のテーマの活動 ①青少年の健全育成 ②文化・スポーツの振興
③生涯学習・市民活動の推進 ④防犯 ⑤交通安全 ⑥環境問題 ⑦
福祉・保健 ⑧その他、地域の特性を生かした社会的公共性のある
活動 ※過去に3回以上、当補助金の交付を受けている活動は対象
外

■補助金額:実践活動・講座・調査・研究など・・・15万円まで
大会・イベントなど・・・50万円まで
※実施回数や参加者数により限度額が異なります。

■対象:区内を活動拠点とし、区内在住・在学・在勤者中心の5人
以上の団体 ※詳細は募集要項をご覧ください。

■募集要項配布場所:区役所本館2階11番、ほ도가や市民活動セ
ンター(アワーズ) 区のホームページからダウンロードできます。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/bunyabetu/chiiki-kumin/chiikimachi-hojyo/>

■申請・問合せ:

2/6~2/14 午後5時までに申請書を持参(郵送不可・要事前予約)
青少年・文化・スポーツ係 ☎334-6308 FAX 332-7409
事業企画担当 ☎334-6342 FAX 333-6309

保土ヶ谷フリーマーケット 実行委員会

大勢の人が賑わいを見せるフリーマーケットは、通りがかりの人もつられて覗いてしまう魅力を持っている。毎年5月と10月に、保土ヶ谷区役所前広場で開催しているフリーマーケットを主催し、天王町にある横浜ビジネスパーク(YBP)のフリーマーケットを野村不動産と共催している。それぞれ100店舗、200店舗といった募集があつという間に埋まるのだからすごい。

そこで売り買いされるものが再び人の手に渡りその価値を取り戻してゆく。また隣り合った出店者同士が友達となり、次年度の申込時に「昨年



毎年多くの人で賑わう区役所前会場

おとなりだった方とまた隣になりたいです」と嬉しくも悩ましい声を頂くこともあるという。物品の売買が買い手と売り手のコミュニケーションならば、フリーマーケットは買い手と売り手、また売り手どうしの出会いの場。いまの商店街になくなりつつ活気や雰囲気といったものが人を呼び寄せるのだろう。

団体の設立は1991年。団体発起人の一人が消費生活相談員をしていた時に、多数の市民からフリーマーケット開催場所について相談されるところから、その必要性を実感したのがスタート。当時は「いないものを買う人がいるのか？」などのやり取りがあつたと聞く。それが時代のニーズに合って今年20周年を迎えた。

事前の運営会議、開催告知、申込受付、出店者調整、当日の会場設営、車両の整理など多岐にわたる事業運営を女性ボランティアたちが担っている。会場では不用品回収やおもちゃの修理ブース設置を行い、「循環型社会」の一端を担おうと努めている。また出店者の売り上げ10%を社会福祉協議会に寄付し、福祉の増進に役立ててもらっている。

これら以外にも学習会をはじめ講演会や研修会、工場見学ツアーなどを多く開催してきた。昨年は古繊維リサイク



工場の仕分け現場。手作業で丁寧に素早く分けて行く姿に、思わず「スゴイ！」の声があがる。

ルのナカノ株式会社秦野工場へバスツアーを企画し、筆者も一緒に参加することができた。

工場長の藤田さんによると、ファッションの流行が季節ごとに変わりその速度が速いため、1年前の服でも古着として流通するという。特に女性衣料の変化は速い。日本国内で資源化される年間120万トンもの中古衣料のうち、国内流通するのは約2%のみで、50%は輸出。ワイシャツ1枚、靴下一足でもきれいに使っている場合には東南アジア向けに売ることができるという。

国や地域(寒暖の差や文化など)が変われば、求められる中古衣料が変わり、マーケットをよく理解し、種類別に分けて適時輸出することが輸出先の信頼を生むという。その為の選別作業は人間の手で行われていた。

古布に関わらず資源循環の仕組みは、今まで積み上げてきた日本社会だけでなく世界の国を巻き込んだ仕組みでもある。一度壊してしまつたら元に戻すことは容易ではない。ライフスタイル、モノづくりの経済、資源循環のシステム、これらがうまく調和した社会を将来にわたって維持継続し「持続可能な社会」をつくるにはどうしたらよいのだろう。

「私たちの活動がどこにつながっているか見ることが出来ましたね。こんな仕組みの一端を担っているのですね。」と工場見学の帰りのバスで言っていた代表の福田さんの言葉が心に響く。活動を通じて社会づくりに関わり、学びを通してモチベーションを高める。20年の歴史はその成果だといえる。

(お問い合わせはアワーズまで)

編集発行

ほどがや市民活動センター(アワーズ)

〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川1-2-1

Tel 045-334-6306 Fax 045-339-5120

E-mail ours@xe.catv-yokohama.ne.jp

Web Site <http://hodogaya-ours.jp>